

2023 年度 第 8 回 環境共生部会 レジメ

日時：2024 年 2 月 6 日（火） 15：00～16：30

場所：OBP 協議会事務局（zoom 併用）

【議 題】

1. 簡易 AEMS の結果報告について
2. まちなかウォークابل推進事業の補助金申請の状況報告について
3. OBP Blooming Place の維持管理報告（12 月、1 月分）について
4. 2023 年度環境共生部会の活動・事業の振り返りと次期中期 3 か年計画（2025 年度～2027 年度）
に向けて
5. その他

次回 第 9 回 環境共生部会開催予定

日時：2024 年 3 月 5 日（火） 15：00～16：30

場所：OBP 協議会事務局（zoom 併用）

2023 年度
第 8 回 環境共生部会

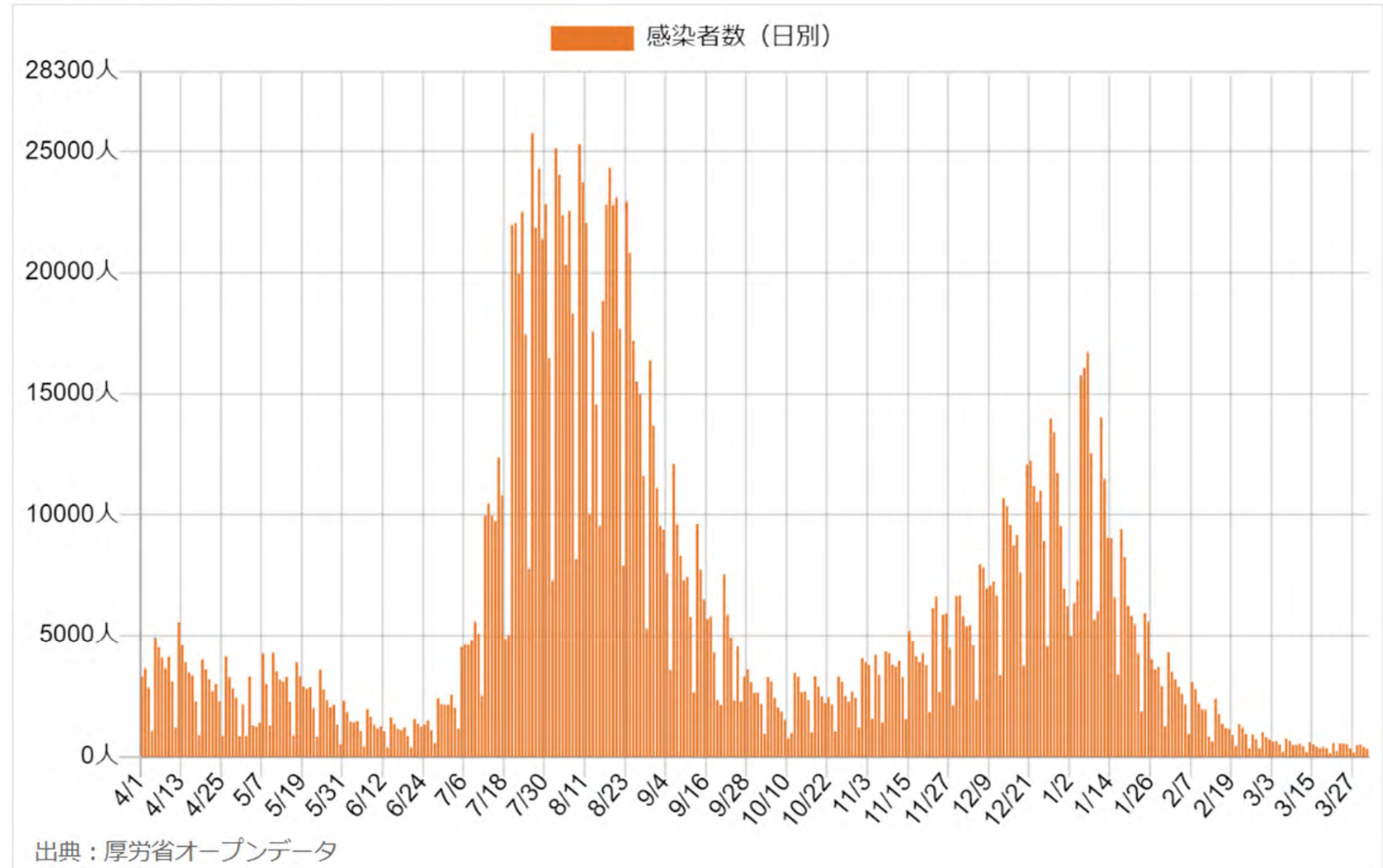
【資料】

日時：2024 年 2 月 6 日（火）15：00～16：30

場所：OBP 事務局＋オンライン（Zoom）

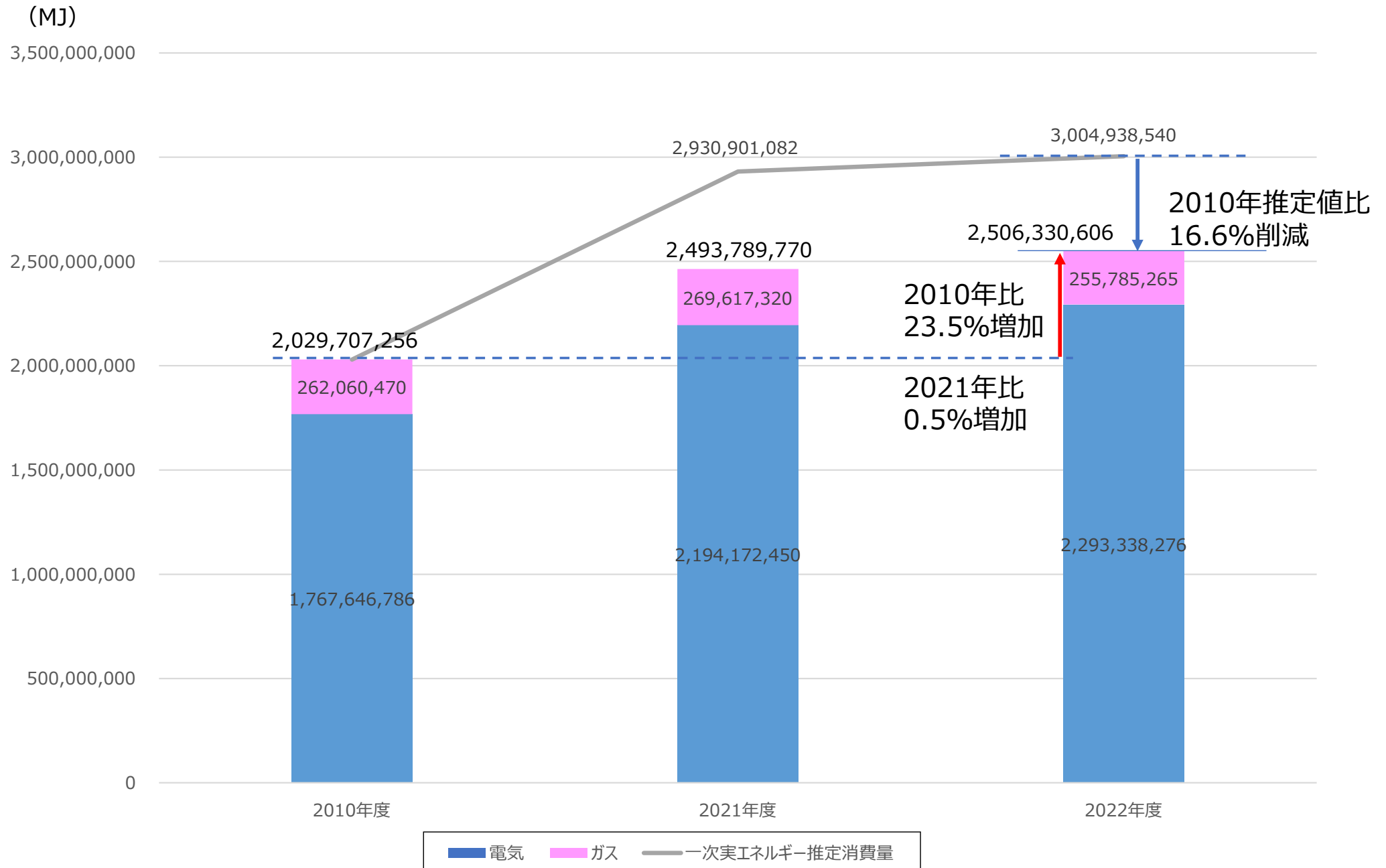
大阪府の状況 - 感染者数

【OBP AEMS確定報】



イエローステージ・レッドステージ等の要請なし

2022年度（2022.4～2023.3）年間1次エネルギー消費量



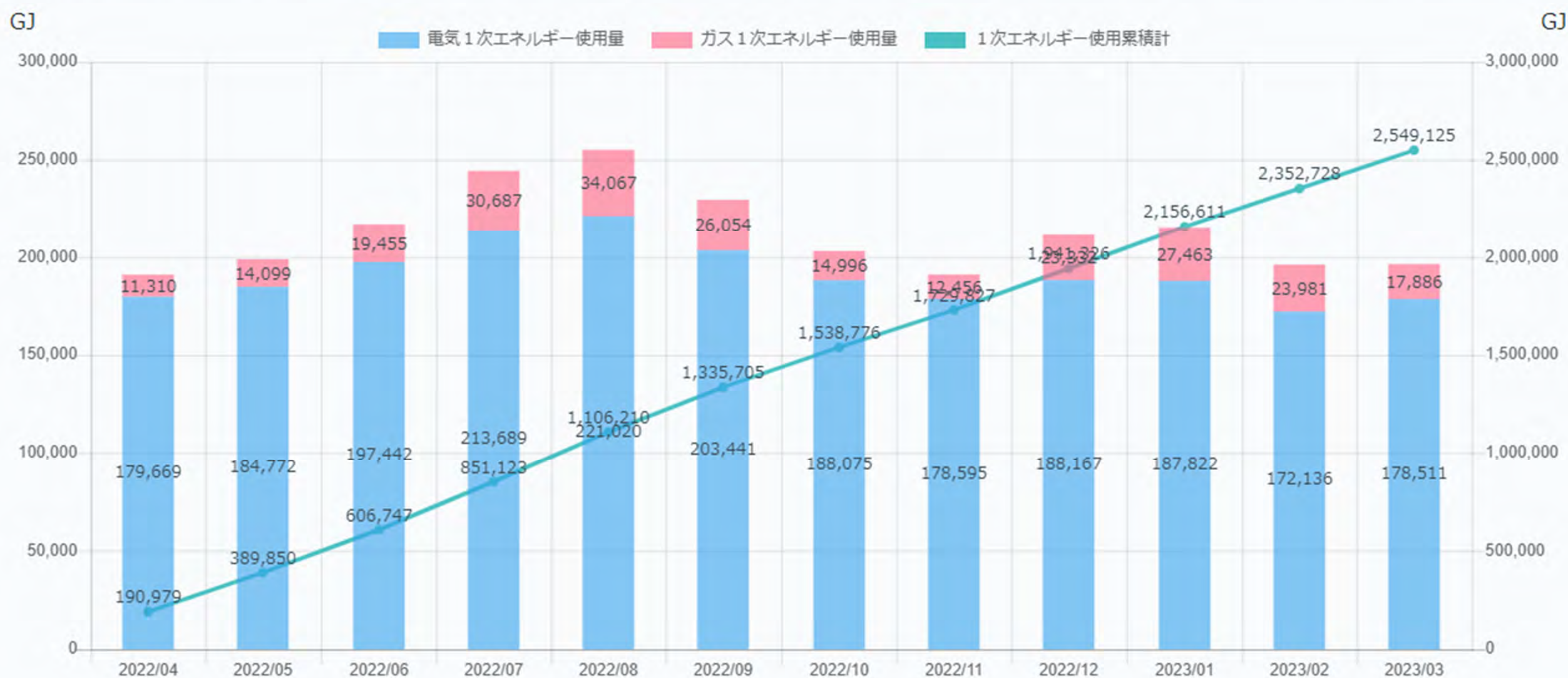
2022年度（2022.4～2023.3）月別1次エネルギー消費量

2023 年 3 月 全ビル 数値を表示する

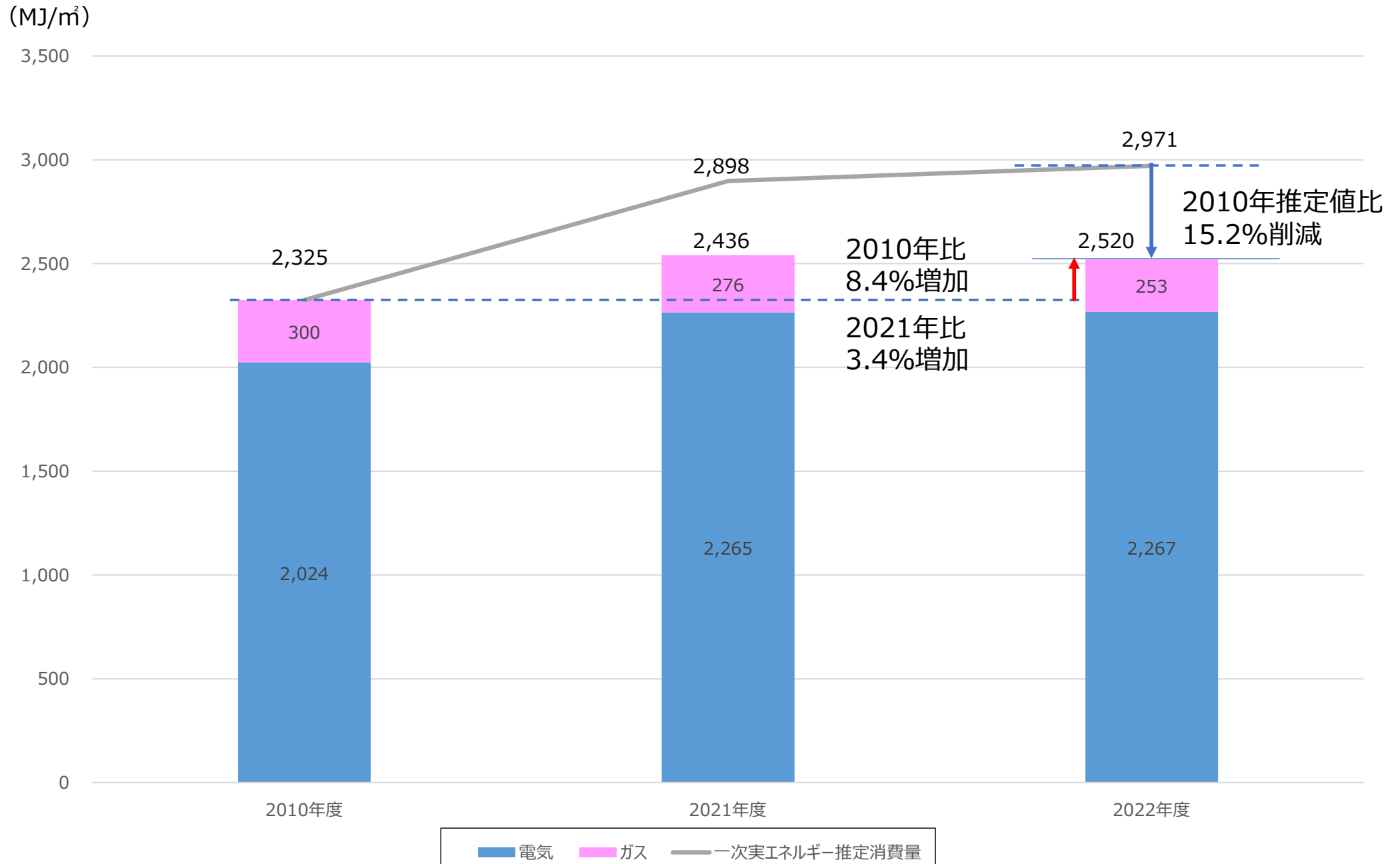
使用量累計：2,549,125 GJ

前年対比：96.7% - 位

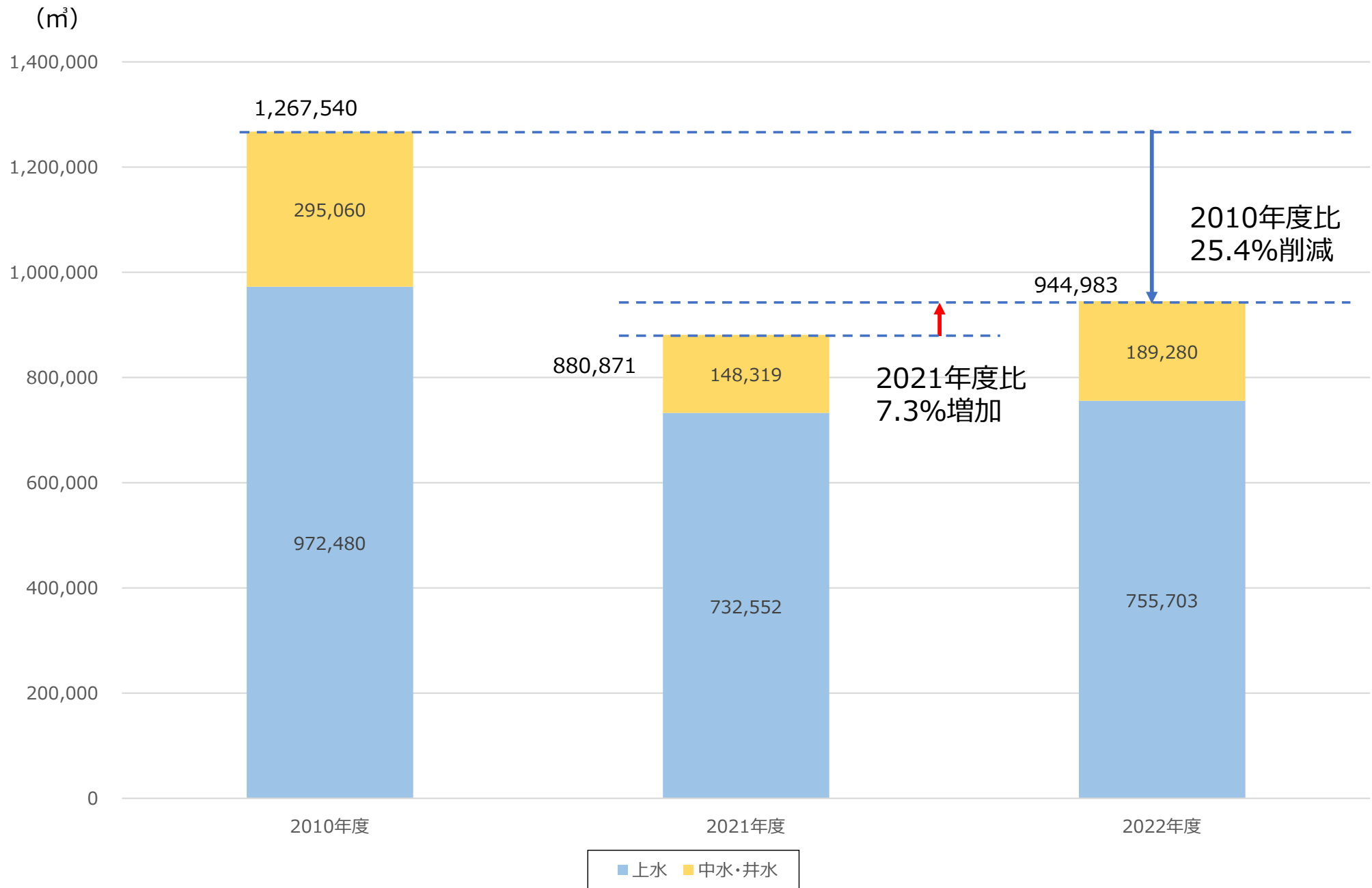
	2022/04	2022/05	2022/06	2022/07	2022/08	2022/09	2022/10	2022/11	2022/12	2023/01	2023/02	2023/03
順位	-位	-位	-位	-位	-位	-位	-位	-位	-位	-位	-位	-位
前年比	103.9%	105.1%	104.5%	103.6%	106.0%	105.5%	98.8%	99.3%	101.3%	99.3%	100.3%	96.7%



2022年度（2022.4～2023.3）年間1次エネルギー消費量原単位



2022年度（2022.4～2023.3）年間水使用量

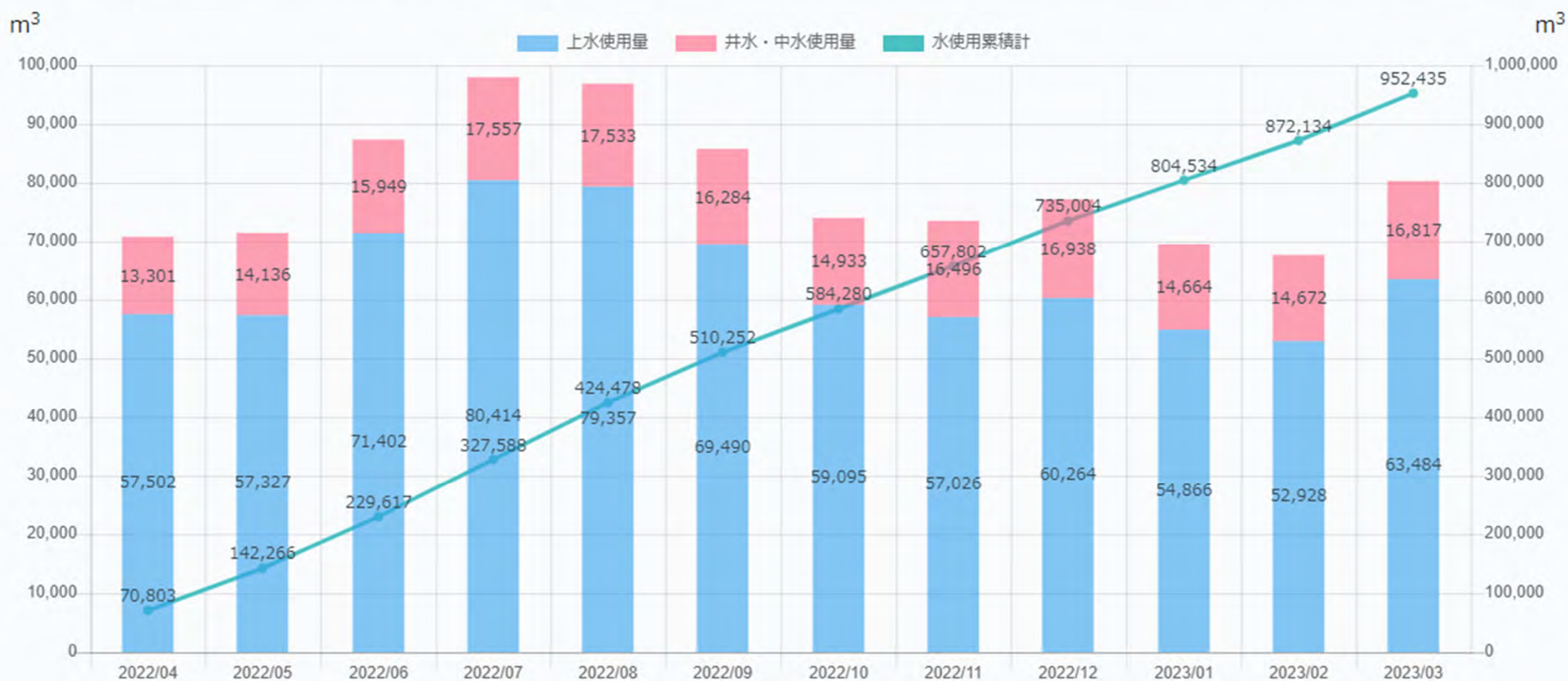


2022年度（2022.4～2023.3）月別水使用量

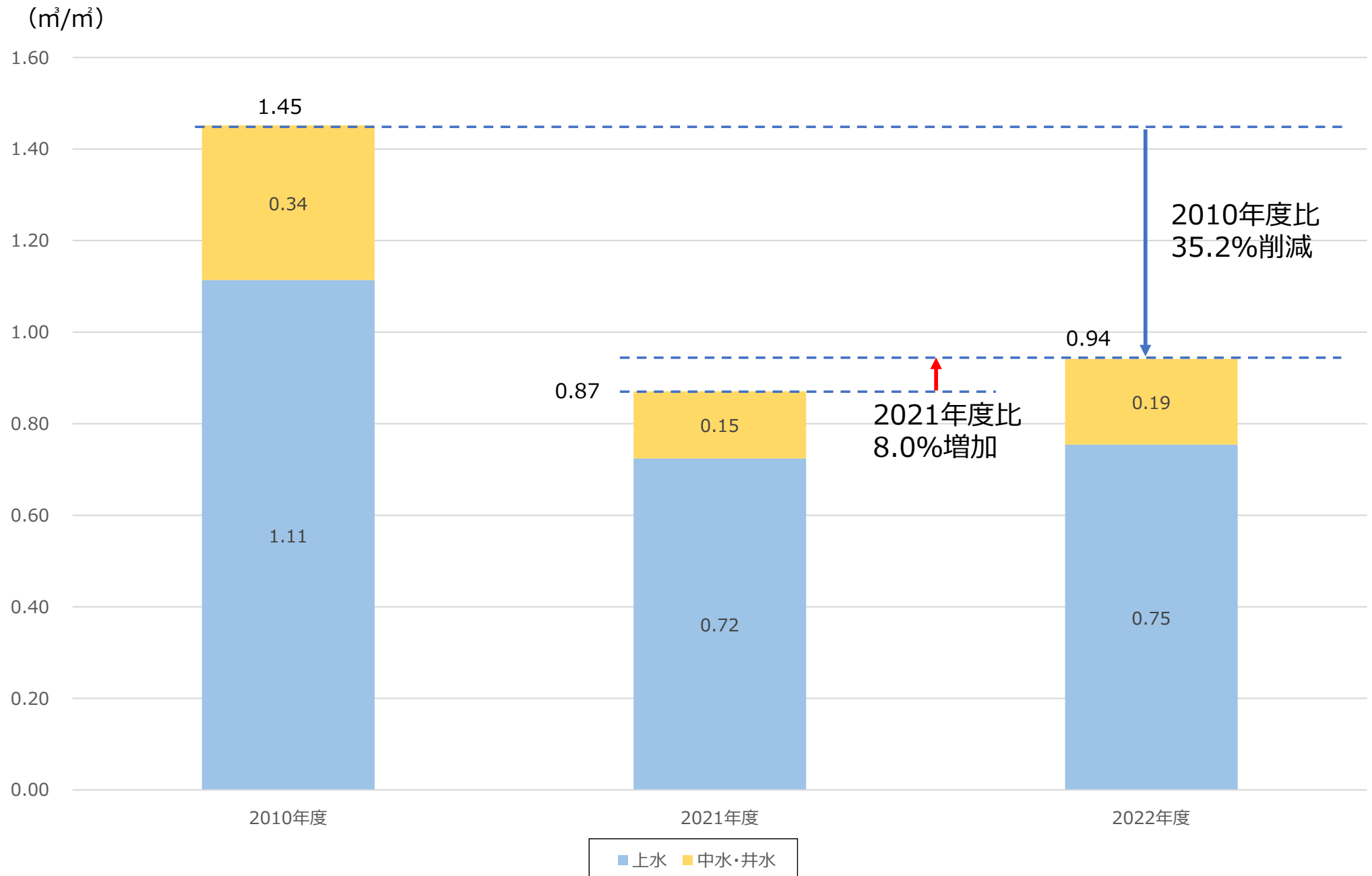
2023 年 3 月 全ビル 数値を表示する

使用量累計：952,435 m³
前年対比：113.8 % - 位

	2022/04	2022/05	2022/06	2022/07	2022/08	2022/09	2022/10	2022/11	2022/12	2023/01	2023/02	2023/03
順位	-位	-位	-位	-位	-位	-位	-位	-位	-位	-位	-位	-位
前年比	108.4%	113.7%	114.9%	108.3%	108.2%	110.3%	93.7%	102.9%	105.9%	105.5%	114.4%	113.8%



2022年度（2022.4～2023.3）年間水使用量原単位



高質空間形成施設 街路及び水辺空間緑化「OBP Blooming Place」整備運営事業

【仮申請との変更】

- ① 5箇年事業を2箇年整備に変更
- ② 安定した事業継続のために夏冬の気候変動、乾燥に強いグラス類等をいれて整備コスト・植替えコストを合理化

- 仮申請においては令和6年度からの5箇年での整備として申請したものを、本計画では以下の3つの理由で2箇年での整備する計画としました。

- ① 街路空間が大きく変化したことを印象付けるため
- ② 2025年大阪・関西万博開催に合わせたシティドレッシングを推進するため
- ③ 植栽した苗の成長を揃えて管理を合理化するため

※ 2箇年での整備手法については今後精査を進めますが、北街区と南街区等で分けることを想定しています。

- 全体80升以上にわたる一体的な整備を推進しつつ、昨今の激しい夏冬の気候変動や乾燥に強い、グラス類やシロタエギク等を活用し、全体のコンセプトを変えずに宿根草をベースにしたナチュラルスティックガーデンを実現。これにより初期の整備コストや高度な植栽成長管理、植替えコストを削減することができ、事業継続性をより一層高めた計画としています。

【グラス類の事例】



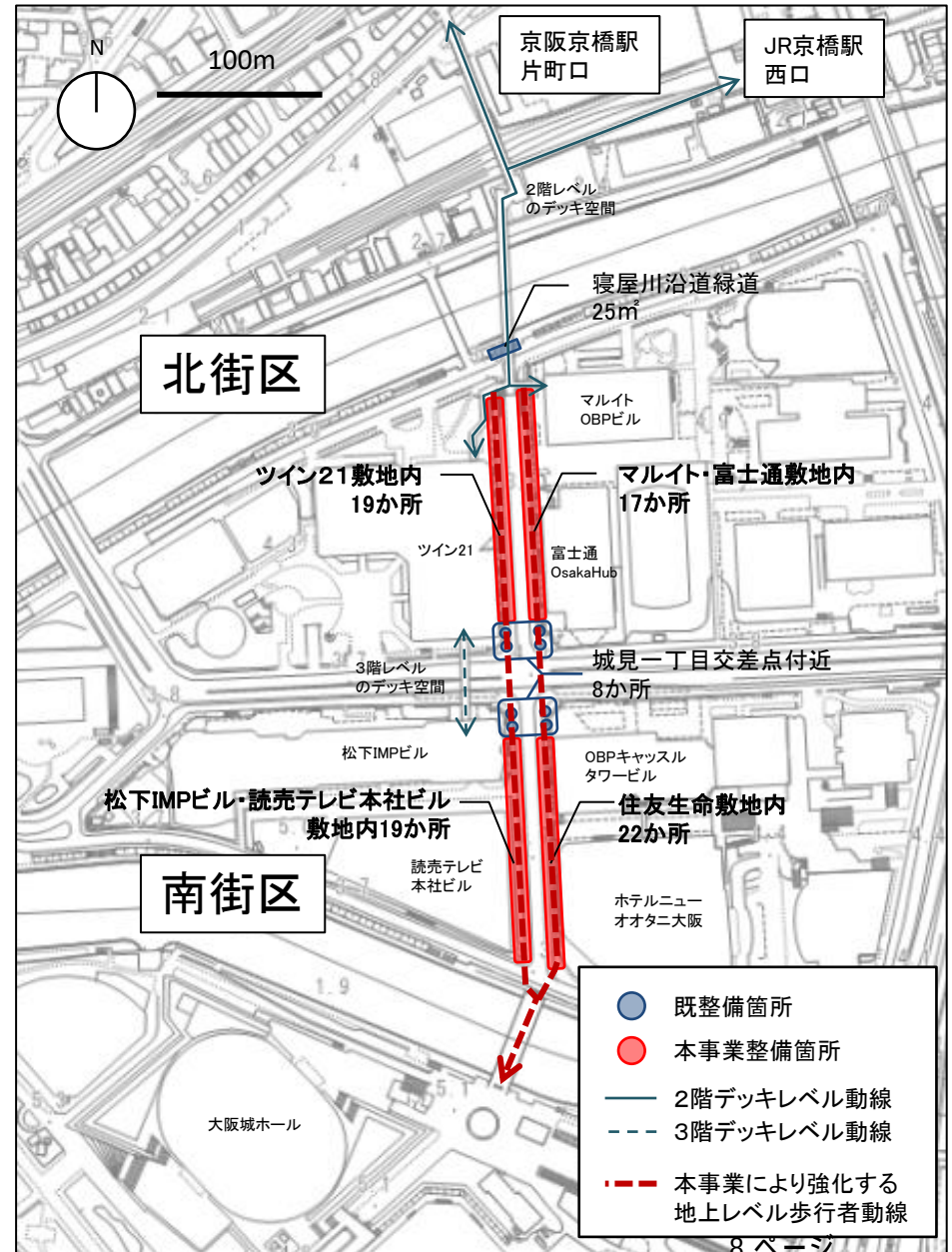
カラマグロステス 'オバーダム'



エラグロステス 'スペクタビリス'



カラマグロステス 'プラキトリカ'



高質空間形成施設 街路及び水辺空間緑化「OBP Blooming Place」整備運営事業

【空間の活用方法】

①100種類に及ぶ四季折々の表情を作りだす宿根草を活用した日本を代表するペレニアルガーデンとして、ガーデン目的での来訪者も訪れるOBPブランドを創造します

- 横浜、福岡、神戸、熊本、宮崎等の行政担当者、専門家の視察団に対応しています。街路景観を作られる専門家に高く評価いただいております。



2022.11.24 神戸市、神戸市造園協会、神戸市公園緑化協会14名が視察

②街路空間を楽しんで歩いてもらうため、ガーデンを活用したOBP内の周遊等を促すイベントの目的として活用します

- 今年の10月28日～11月11日までOBP・大阪城公園ガーデンウォークラリーとして、写真を撮りながら秋の植栽を楽しむイベントを開催しました。このように街路空間を楽しんでもらうための「目的」としてのガーデンの活用を想定しています。



2023.10.28-11.11 OBP・大阪城公園ガーデンウォークラリー「OBP Blooming Placeコース」

③OBPエリアへの愛着の醸成を目指し、ガーデンをワーカー交流の場として活用します

- 専門的な知識や成長管理のノウハウを持つ委託ガーデナーによる植替え・成長管理のレクチャーを、OBPワーカーが現地で交流する形で実施し、OBPエリアへの愛着醸成の場とします。



2022.11.16開催 ナチュラルスティックガーデンでまちを変えよう！
リアル参加25名、オンライン参加61名

④OBP協議会では夜間景観検討を進めており、ケヤキのライトアップと共に夜も楽しめるガーデンとしての活用を検討します

- 現在OBP協議会では、パークアベニューの夜間景観の検討を進めており、ケヤキ並木と合わせて夜間も楽しんでもらえるガーデン空間の検討を進めてまいります。



樹木足元に植栽がある箇所について
樹木ライトアップ：スポットライト
植栽用：ガーデンボール（右参考写真）



2023.11.02開催
OBP協議会都市再生部会資料より抜粋

【OBP Blooming Place視察・問合せの状況】

■2021年10月8日～10日 OBP Blooming Place 施工時の視察
横浜のガーデナー 伯母はる美さん

■2022年3月8日視察
横浜のガーデナー 平工詠子さん（新港中央広場プロジェクトコーディネート）

■2022年10月20日～23日 OBP Blooming Place 施工時の視察
熊本のガーデナー 永村裕子さん（Piet Oudolf Garden Tokyo ヘッドガーデナー）
福岡のガーデナー ト部仁美さん（福岡市植物園 ねづくプロジェクトリーダー）
合計2名

■2022年11月24日
神戸市街路への宿根草花壇導入に関する「ナチュラリスティックランドスケーピング」関係者による視察
神戸市建設局 4名
神戸市公園緑化協会 2名
神戸市造園協力会様（造園事業者様4社）8名
合計14名

■2023年7月27日
福岡市植物園 宿根草を通じて人材育成を行う「ねづくプロジェクト」及び
宮崎市「高千穂通 花みちプロジェクト」関係者による視察
福岡のガーデナー ト部仁美さん
福岡市植物園 2名
福岡市造園事業者ガーデナー 6名
宮崎のガーデナー 牛牧紗智子さん（高千穂通 花みちプロジェクト リーダー）
宮崎市造園事業者ガーデナー 2名
合計8名

（その他問合せ）

■2023年2月
北海道上野ファーム オーナーガーデナー 上野砂由紀さん
・宿根草が盛んな北海道でも公共植栽は一年草でしか普及していないので、町民に大阪の取り組みを紹介したい
ということで、2023年2月の講演会で事業内容を発表されています。

【ガーデンの整備、枯れた苗の補植や高度な成長管理の実施について】

□ガーデンの整備、枯れた苗の補植や高度な成長管理の実施について

基本的な水やりについては地権者のビル管理会社等のボランティアスタッフ等により実施をする予定（先行整備の升では覚書を締結済）ですが、下記のようなガーデンの整備、枯れた苗の補植、高度な成長管理については、経験豊かな専門的な知識を持ったガーデナーに委託をして実施します。

①ガーデンの整備

- ・櫟の足元の升を活用してガーデンづくりを行うため、宿根草の植えるスペース確保のためのはびこった櫟の木の根切りとそれぞれの植物が好む土質への調整としてバーク堆肥や腐葉土等を用いた土壌改良を行います。

- ・植え付け時のみならず、全ての季節をイメージし、種類の違いによる植物の高さや生育パターン（横に広がるものや縦に伸びるなど様々）、花期の違い等を四季を通じて魅せらるるように現場で苗をセットして植え付けます。1 升において概ね50苗程度の植え付けを想定しています。

②枯れた苗の補植

- ・毎年の暑さ寒さの違いによって、高度な成長管理をしながらどうしても枯れる苗が出てきます。これまでの経験上概ね全体で5～10%程度が補植が必要となります。



櫟の値切り



苗の配置



枯れた植物の植え替え



【ガーデンの整備、枯れた苗の補植や高度な成長管理の実施について】

□ガーデンの整備、枯れた苗の補植や高度な成長管理の実施について

基本的な水やりについては地権者のビル管理会社等のボランティアスタッフ等により実施をする予定（先行整備の升では覚書を締結済）ですが、下記のようなガーデンの整備、枯れた苗の補植、高度な成長管理については、経験豊かな専門的な知識を持ったガーデナーに委託をして実施します。

③高度な成長管理

・高度な成長管理は、維持管理ではなく、ガーデン整備の一環として、宿根草の植え付け後、安定して生育するまでの期間（植え付け後1～2年）の間必要不可欠な管理作業となります。

・主な作業としては、日照条件、土中環境、樗や他の植物の根張りによる環境の状況を見ながら、植物の種類ごとに専門のガーデナーの判断による有機肥料や活力剤の投与、病害虫の早期発見による対処や防虫剤の投与を行います。また雑草防止と乾燥防止のためマルチング（地表を覆う処置）を行います。

・宿根草は一年草と違い成長しそれぞれ成長のスピードも異なるため、周囲の別種苗の成長を阻害しないように、増えすぎたものを減らしたり、株分けしたり、その場所の気候や環境が合わなければ、各々の植物を見て場所を変える等の処置もあわせて行います。

・植え付け初期は、蕾や花がついても株を太らせるため、あえて咲かせずに切り戻すという選択をしたり、秋に咲く花の花がら摘み等はシードヘッド（枯れて種を保った花）や枯れたグラスの葉や穂を残して風景として見せられるかを判断するような「魅せる管理」もあわせて実施します。



活力剤の投与



マルチング作業



切り戻し花がら摘み



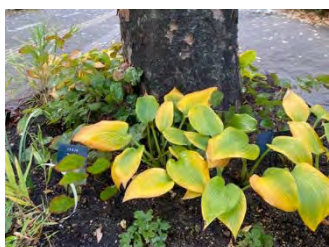
植物の株分け

2023 年度 12 月管理報告					
巡回実施日	2023.12.3 (日)	2023. 12.9 (土)	2023. 12.16 (土)	2023. 12.24 (日)	2023. 12. 29 (金)
実施時間	AM9:30～ PM13:40	AM10:00～ PM13:20	AM8:25～ AM11:10	AM11:20～ PM14:00	AM11:00～ PM13:10
天候	くもり 強風	はれ	くもり 時々強風	はれ	はれ
気温	14℃	19℃	20℃	10℃	13℃
ツイン 21 (NW)	・ノコンギクタ映 の花がら摘み、櫛 の落葉除去、各宿 根草の枯葉除去を 実施しました。灌 水をたっぷり行い ました。	・ノコンギクタ映 の花がら摘み、ネ ペタの切り戻し、 櫛の落葉、吸い殻 ゴミの除去、宿根 草の枯葉除去、灌 水をたっぷり行い ました。	・ノコンギクタ映 の花がら摘み、カ レックスを切り戻 し、櫛の落葉の除 去、宿根草の枯葉 除去を行いました。 ・灌水は実施しま せませんでした。	・ノコンギクタ映 の花がら摘み、櫛 の落葉除去、宿根 草の枯葉除去、灌 水をたっぷり行い ました。	・ノコンギクタ映 の花がら摘み、櫛 の落葉除去、宿根 草の枯葉除去、灌 水をたっぷり行い ました。 ・落葉が少なくな りました。
松下 IMP (SW)	・ヒューケラ等の 枯葉除去、櫛等の 落葉除去、灌水を たっぷり行いました。 ・櫛の根が張り、 土がこぼれやすくな っていたので、 櫛の根と土を少し 減らしました。 ・ホスタが黄色く 黄葉して季節感が 出ています。	・ヒューケラ等の 枯葉除去、櫛の落 葉除去、灌水をた っぷり行いました。	・ヒューケラ等の 枯葉除去、櫛の落 葉除去を行い、灌 水は実施しません でした。 ・ホスタの落葉が 始まりました。	・ホスタ、ヒュー ケラ等の枯葉除 去、櫛の落葉除 去、カレックスの 一部の剪定を行 い、乾燥している ところを中心に灌 水を実施しまし た。	・ホスタ、ヒュー ケラ等の枯葉除 去、櫛の落葉除 去、乾燥している ところを中心に灌 水を実施しまし た。 ・ホスタは全て落 葉しました。 ・エピメディウム の紅葉が始まりま した。
住友生命 (SE)	・コレオプシスの 花がら摘み、雑草 除去、灌水をたっ ぷり行いました。 ・ベルゲニアが赤 く紅葉していまし た。	・ガーデンシクラ メンの花がら摘 み、櫛等の落葉、 吸い殻除去、宿根 草の枯葉除去、灌 水フォローを行 いました。	・櫛の落葉（特に 多い）、吸い殻ゴ ミ、宿根草の枯葉 除去を行いました。 雨で水は足り ており、灌水は実 施しませんでした。	・ガーデンシクラ メンの花がら摘 み、櫛の落葉除去 を行い、乾燥をし ているところを中 心に灌水を実施し ました。	・宿根草の枯葉、 櫛の落葉の除去、 フェスツカの剪定 を行い、乾燥をし ているところを中 心に灌水を実施し ました。

OBP 協議会の植花活動 植栽運営維持管理報告

富士通 (NE)	・フロックス、サルビア、ウインターコスモスの花から摘みと切り戻し、宿根草の枯葉除去、増えすぎたスティパ、カレックスの株分け、灌水フォローを行いました。 ・樺の根と土を減らしました。 *全ての箇所ですべての落葉が最も多い時期で落葉の除去に時間を要しました。	・アガスターシエ、ウインターコスモスの切り戻し、宿根草の枯葉除去、樺等の落葉除去を行いました。	花がなくなったサルビアアズレアを切り戻し、宿根草の枯葉、樺等の落葉、枯れたスティパを除去しました。	・宿根草の枯葉、樺等の落葉を除去し、灌水は実施しませんでした。	・宿根草の枯葉、樺等の落葉を除去し、灌水は実施しませんでした。 ・落葉はほとんどなくなりました。
寝屋川沿い (RS)	・周辺樹木の落葉、吸殻、ゴミの除去（今回は少ない）を行いました。アムソニア、スカビオサ、移植したスキザクリウムなどを切り戻しました。雨が降らず乾燥した日が続いているため、灌水をたっぷり行いました。 ・ペニセタム、パニカムなどキレイに黄葉しています。	・落葉、吸殻ゴミの除去を行いました。アスタートワイライト、エキナセアの花がら摘み、ベニチガヤとアムソニアの一部を切り戻しました。雨のかからないエリアと、移植や捕植をした場所を入念に灌水しました。 ・植物の様子より季節がかなり進んでいることが確認できました。	・落葉、吸殻ゴミ、空き缶の除去を行いました。ほとんどのものが枯れ姿となっており、残してもあまり綺麗でないものを選別して切り戻しを行いました。灌水は、雨のかからないエリアを中心に実施しました。 ・エキナセア、アスタートワイライト、セダムのシードヘッドが美しいです。	・落葉、吸殻ゴミ等の除去を行いました。引き続き、鑑賞価値のある枯れ姿の取捨選択を行いました。灌水は、全てのエリアにたっぷり行いました。 ・シードヘッドは、黒いもの、綿毛のあるものなど、それぞれ個性があり、さまざまな美しさが楽しめます。	・落葉、吸殻ゴミ等の除去を行いました。引き続き、鑑賞価値のある枯れ姿の取捨選択を行いました。雨のかからないエリアのみたっぷり灌水を行いました。 ・カラマダ、グロステイスクラトリカがオレンジに黄葉、オレガノ、ヘレンハウゼンは黒っぽく紅葉するなど、さまざまな黄葉（紅葉）を楽しめます。

OBP 協議会の植花活動 植栽運営維持管理報告

ツイン 21 (NW)  12/3	 12/16	 12/29
ツイン 21 (NW2)  12/3	 12/16	 12/29
松下 IMP (SW)  12/3	 12/16	 12/29
松下 IMP (SW2)  12/3 ホスタ黄葉	 12/16	 12/29
住友生命 (SE)  12/3	 12/16	 12/29

OBP 協議会の植花活動 植栽運営維持管理報告

住友生命 (SE2)  12/3 ガーデンシクラメン開花中	 12/16	 12/29
富士通 (NE)  12/3 サルビアアズレア開花中	 12/16	 12/29
富士通 (NE2)  12/3	 12/16	 12/29
寝屋川沿い  12/3	 12/16	 12/29
寝屋川沿い  12/3	 12/16	 12/29

OBP 協議会の植花活動 植栽運営維持管理報告

2023-24 年度 1 月管理報告				
巡回実施日	2024.1.6 (土)	2024. 1.13 (土)	2024. 1.20 (土)	2024. 1.27 (土)
実施時間	AM11:00~PM15:00	AM11:00~PM13:30	AM9:20~AM11:50	AM10:30~PM13:45
天候	くもり	くもり 強風	雨のちくもり	くもり
気温	14℃	12℃	13℃	10℃
ツイン 21 (NW)	・宿根草の枯葉除去、腐葉土のマルチングを実施し、灌水をたっぷり実施しました。 ・ヘリオプシスブリーディングハーツは地上部の葉がなくなりました。	・宿根草の枯葉除去、灌水をたっぷり行いました。 ・全体的にかなり乾燥していました。櫟の落葉はほとんどありませんでした。	・櫟の落葉除去、宿根草の枯葉除去を行いました。 ・宿根草に変化はあまりありませんでしたが、櫟の落葉が多かったです。	・櫟の落葉除去、宿根草の枯葉除去、灌水をたっぷり行いました。 ・季節外れですがオルレアが咲いています。
松下 IMP (SW)	・ヒューケラ等の枯葉除去、櫟の落葉除去、乾燥しているところを中心に灌水を実施しました。 ・フウチソウが紅葉しています。	・ヒューケラ等の枯葉除去、灌水を実施しました。 ・櫟の根がはびこり、水が染み込まず流れてしまうので、根を除去する処理をしました。 ・ヒューケラを 3 株補植しました。	・ヒューケラ等の枯葉除去、櫟の落葉除去、マルチングを実施しました。灌水は実施しませんでした。 ・エピメディウムの紅葉が綺麗です	・ヒューケラ等の枯葉除去、櫟の落葉除去、たっぷり灌水を実施しました。 ・エピメディウムの紅葉が綺麗です。
住友生命 (SE)	・エキナセア、ベルゲニアの枯葉除去、コレオプシスの剪定を実施し、乾燥をしているところを中心に灌水を実施しました。 ・生育の悪いベルゲニアの場所を変え移植しました。 ・ガーデンシクラメン 2 株捕植	・宿根草の枯葉除去、乾燥をしているところを中心に灌水を実施しました。 ・ガーデンシクラメンの花数が増えてきました。	・ガーデンシクラメンの花がら摘み、ベルゲニア、コレオプシスの枯葉除去を実施し、灌水は実施しませんでした。 ・小さいですが雑草が出てきていましたので除去しました。	・ガーデンシクラメン、ベルゲニアの花がら摘み、エキナセア、グラニウムの枯葉除去、コレオプシス、フェスツカの剪定を行い、乾燥をしているところを中心に灌水を実施しました。 ・エキナセアが開花・ガーデンシクラメン開花中です。

OBP 協議会の植花活動 植栽運営維持管理報告

富士通（NE）	・宿根草の枯葉、サルビアアズレアの剪定を実施し、乾燥をしているところを中心に灌水を実施しました。 ・生育の悪いウインターコスモスを除去し、アネモネ 2 株、アジュガ 6 株を捕植しました。	・エキナセアの枯葉除去し、たっぷり灌水を実施しました。 ・先週捕植したアネモネが水切れを起こしていました。	・エキナセアの枯葉除去を実施し、先週水切れのあったアネモネが復活していました。灌水は実施しませんでした。 ・昨日の夜中からの雨で水は足りていたため、樗足元については、水やりを実施しませんでした。	・エキナセアの枯葉除去、アスターメンヒの剪定を行い、乾燥しているところ（特にアネモネの水切れ）を中心に灌水を実施しました。
寝屋川沿い	・先月から引き続き今月も観賞価値のある枯れ姿であるかどうかの取捨選択を行い、全体として美しくなるように手入れをしています。落葉の除去を行い、雨のかからないエリアと捕植苗を中心にたっぷり灌水を行いました。 ・ペルシカリア等、5 株の捕植をしました。 ・ペンステモンを上段から下段へ移植しました。 ・アスター類は、上部は枯れ姿となり、根本に新芽が出てきています。	・落葉除去を行いました。全体的にたっぷり灌水を行いました。 ・フロックスなど合計 5 株捕植を実施しました。 ・ほとんどのものが枯れ色となり、先週に比べより冬を感じさせる色になりました。これと同時に、球根類の芽出しがあちらこちらで見られるように春の訪れも感じさせてくれ、目に見えない土中では、春に向けての変化が起こっていることがわかります。	・落葉除去を行いました。全体的にたっぷり灌水を行いました。 ・ペロニカロイヤルブルーなど、合計 10 株程度の捕植をしました。 ・吸い殻ゴミ等が少なく綺麗でした。	・落葉除去を行い、腐葉土のマルチングを行いました。植物に問題はありませんでした。全体的に乾燥していたので、たっぷり灌水を行いました。土留除去後、急斜面でうまく定着していなかった植物を場所を変えて移植しました。 ・寒さで人が少ないのとお掃除をしてくださる方がいらっしゃるののでゴミがほとんどありませんでした。

OBP 協議会の植花活動 植栽運営維持管理報告

ツイン 21 (NW)  1/6	 1/13	 1/27 オルレア開花
ツイン 21 (NW2)  1/6	 1/13	 1/27
松下 IMP (SW)  1/6	 1/13	 1/27
松下 IMP (SW2)  1/6 紅葉が見られます。	 1/13 ヒューケラ捕植	 1/27
住友生命 (SE)  1/6 ガーデンシクラメン開花	 1/13	 1/27

OBP 協議会の植花活動 植栽運営維持管理報告

住友生命 (SE2)  1/6 シクラメン開花中	 1/13 シクラメン開花中	 1/27 エキナセア開花
富士通 (NE)  1/6	 1/13	 1/27
富士通 (NE2)  1/6	 1/13	 1/27
寝屋川沿い  1/6 ルドベキアのシードヘッド	 1/13	 1/27
寝屋川沿い  1/6	 1/13	 1/27